

大雨等の浸水被害に備え 排水ポンプ車の操作訓練実施

～ 円滑で迅速なポンプ操作で 浸水被害の軽減を目指す ～

国土交通省 金沢河川国道事務所は、大雨などで浸水した土地から水を吐き出すことができる「排水ポンプ車」を4台所有しており、東日本大震災や新潟・福島豪雨等で排水作業を行ってきました。

台風やゲリラ豪雨、津波などの浸水被害の際、排水ポンプ車を迅速に活用できるよう、金沢河川国道事務所職員および自治体職員参加による操作訓練を行います。

○日 時 : 平成28年6月14日(火) 14時00分～16時30分

○場 所 : 小松出張所(石川県小松市小島町ヲ27-2)

○訓練機械 : 排水ポンプ車(30m³/分) 2台

○訓練内容 : 排水ポンプ車の設営及び排水作業



昨年度の訓練状況

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

副所長(河川) 石川 一栄

防災課長 鍛冶 裕幸

TEL : 076-264-8800(代表)

FAX : 076-233-9617

○訓練行程

14:00～14:40 小松出張所3F会議室にて座学

15:00～16:30 排水ポンプ車操作訓練（設営・撤収）

※大雨の際は中止する場合があります

○排水ポンプ車 操作訓練場所

